

議会改革特別委員会検討事項（平成29年9月21日）

《議事堂のあり方について》

項目	各委員からの主な意見及び検討結果
タブレットの導入	<p>【各委員からの主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に考えるべき ・導入を否定するものではないが、一定の制限が必要。ただ、導入のメリットもある ・どこまで利用の制限をかけるか ・費用対効果も踏まえ検討を <p>まとまるところで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会派に持ち帰り、協議する ・本会議中にインターネットを使って関係のないことを検索するのはよろしくない ・新座市、久喜市もタブレットを導入したとのことであるので、最近の他自治体の状況も調べた方がよい ・タブレットを持ち出すことができないと不便 ・流山市等を参考にメリット・デメリットの洗い出しを <p>協議の結果、今後も引き続き検討していくことを決定しました。</p>

《3月22日の委員会で提案された検討項目》

項目	提案の主旨、各委員からの主な意見及び検討結果
災害時における議会としての対応について	<p>【提案の主旨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害が発生した場合の対応として、各議員が行動すべき具体的なマニュアル等の整備を ・市の災害対策本部への協力・支援内容等の検討を <p>【各委員からの主な意見】 6月19日の委員会で大津市議会の資料を配付済</p> <p>まとまるところで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大津市議会のBCPは中身が濃く、時間をかけて作成しているのではないかと。草加市においては議会のマニュアル的なものにするなど、内容を絞ってもいいのではないかと ・つくるのであれば、いいものを ・大津市以外にも先進的な自治体があれば、それも参考とする選択肢に入れてもいいのではないかと ・大津市議会を参考にするのならば、特別委員会の中に小委員会のような体制をつくって協議してはどうか ・会派に持ち帰り、協議する <p>協議の結果、今後も引き続き検討していくことを決定しました。</p>